数学基礎 B1（第 1 回・2026/4/10）小テスト

在籍番号		氏名	

[1] 大学で習う数学として，**微分積分** (= 解析学基礎 1,2, 数学基礎 A1,A2) と

□ (← 漢字 4 文字) (= 数学基礎 B1,B2) がある．

[2] 連立 1 次方程式

$$\begin{cases} 2x+3y &= -1 \\ 6x+9y &= 2 \end{cases}$$

の解は，□．

[3] 連立 1 次方程式

$$\begin{cases} x+2y &= 3 \\ 3x+6y &= 9 \end{cases}$$

の解は，□．

[4] 連立 1 次方程式

$$\begin{cases} 2x+\ y &= 3 \\ 3x+2y &= 3 \end{cases}$$

の解は，□．

[5] 行列 $A=(a_{ij})$ の i 行 j 列にある a_{ij} を行列 A の □ という．

[6] 行列 $A=(a_{ij})=\begin{pmatrix} 1 & 2 & 3 & 4 \\ 1 & 2 & 3 & 4 \\ 1 & 2 & 3 & 4 \end{pmatrix}$ に対して，

(1) A は □ 行列であり，(2) $a_{12}=$ □ である．

[7] 学務情報システム内では行列 $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ は $[[a,b],[c,d]]$ と表記する．

(1) $\begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 1 & 1 \end{pmatrix}+\begin{pmatrix} 2 & 2 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}=$ □，　(2) $3\begin{pmatrix} 0 & 1 \\ 2 & -1 \end{pmatrix}=$ □，

(3) $\begin{pmatrix} 1 & 0 \\ -1 & 1 \end{pmatrix}+2\begin{pmatrix} -3 & -2 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}-2\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 1 & 0 \end{pmatrix}=$ □．